

(記者発表資料)



令和4年度 6月補正予算(案)の概要

【まちの未来像】

人・自然・伝統 与謝野で織りなす 新たな未来

与謝野町

令和4年度予算について

希望の与謝野を実現する

～ 誰もが希望を持ち、誰にでも優しく、
ポストコロナを見据えてポジティブに変化するまちに ～



令和4年度予算について

令和4年度当初予算は、4月に町長・町議会議員選挙が執行されたため、政策的経費や投資的経費を極力控えた「骨格予算」として編成し、6月補正予算で肉付けする予算編成とした。

また、新型コロナウイルス対策事業を令和3年度1月補正予算・3月補正予算に計上し、一部を除いて繰越とすることで、令和4年度当初予算と一体とした「15か月予算」とし、切れ目のない対策を講じることが可能となるよう予算編成を実施。

令和3年度1月補正予算①

うち新型コロナウイルス対策関連事業（繰越分）

【4億9,015万円】

令和3年度3月補正予算②

うち新型コロナウイルス対策関連事業（繰越分）

【1,199万円】

令和4年度当初予算

【114億7,300万円】

令和4年度6月補正予算

【4億 344万円】

合計③ 【118億7,644万円】

うち新型コロナウイルス対策事業

【6,257万円】

令和4年度予算 （6月補正後）

合計（①+②+③）

【123億7,858万円】

うち新型コロナウイルス対策事業

【5億6,471万円】

令和4年度主要事業

山添町政3期目に掲げた「未来への展望」

1. 新型コロナウイルス感染症から命と生活を守る
2. 経済成長を実現する
3. 多様な交流を実現する
4. 安心安全を実現する
5. 与謝野力の向上を実現する
6. 持続可能な環境を実現する
7. 前向きな町役場を実現する

整合



「第2次総合計画の7つの分野別方針」

- 一人ひとりが個性を活かし安心して働けるまち
(①産業・雇用)
- 地元を誇りに想い、人の流れを生むまち
(②移住定住・観光交流)
- みんなが自分らしく幸せに生きるまち
(③健康・福祉)
- つながりで笑顔を未来につむぐまち
(④結婚・出産・子育て)
- 魅力ある教育が活力ある人や地域を創るまち
(⑤教育・文化・スポーツ)
- 美しく住みやすい安心安全なまち
(⑥自然・生活環境、防犯・防災)
- 住民が主人公となるまち
(⑦協働・コミュニティ・行財政)

「未来への展望」の7つの基本政策は、第2次総合計画に掲げる与謝野町が目指す未来像

「人・自然・伝統 与謝野で織りなす 新たな未来」との整合を図り、まちづくりを推進します。

令和4年度主要事業

1. 新型コロナウイルス感染症から命と生活を守る 6月補正 5,874万円

新型コロナウイルスワクチン予防接種事業 (③健康・福祉) 5,003万円

区分	事業概要	事業費	担当課／(財源)
継続	新型コロナウイルス感染症感染拡大を防止し、町民の生命及び健康を守るため、新型コロナウイルスワクチンの追加接種等を安全かつ円滑に実施する。 医療機関の協力により、各医療機関での個別接種及び集団によるワクチン接種を実施。 6月補正予算では、4回目接種に係る経費を計上。	5,003	保健課 (国：10/10)

新型コロナウイルス対策事業 (③健康・福祉) 871万円

区分	事業概要	事業費	担当課／(財源)
新規	■新型コロナウイルス感染症PCR検査助成 新型コロナウイルス感染症の無症状の方が、PCR検査を受検された場合に検査費用の全部又は一部（1回につき上限3,000円）を補助する。 ・新型コロナウイルス感染症PCR検査費用補助金	30	防災安全課
新規	■子育て世帯生活支援特別給付金事業 新型コロナウイルス感染症による影響が長期化する中で、食費等の物価高騰等に直面する低所得の子育て世帯に対し、特別給付金を支給する。	791	子育て応援課 (国：10/10)
継続	■自宅療養者、濃厚接触者等への支援 新型コロナウイルス感染症の感染者又は濃厚接触者で、自宅での療養または待機が必要となった方を対象に食料品等の支援物資をお届けする。	50	福祉課

令和4年度主要事業

2. 経済成長を実現する

6月補正 3,297万円

農業生産支援事業(①産業・雇用)

1,125万円

区分	事業概要	事業費	担当課／(財源)
継続	京都府の「京野菜生産加速化事業補助金」の他、あらゆる補助メニューを活用し、農業事業者が行うパイプハウスの整備や、農業用機械の購入等に対して支援を行う。	1,125	農林課 (府：10/10)

農地保全推進事業(①産業・雇用)

519万円

区分	事業概要	事業費	担当課／(財源)
新規	農業・農村を次の世代に引き継ぐための効率的な共同活動と新たな人材の確保による営農体制の強化を目指し、京都府の「集落連携100ha農場づくり事業」により農業事業者が行う収益力強化を目的としたボイラー、トラクター等の整備を支援する。	519	農林課 (府：10/10)

有機物供給施設管理運営事業(①産業・雇用)

653万円

区分	事業概要	事業費	担当課／(財源)
継続	施設の機器修繕等の他、京の豆っこ肥料の需要が高まる中で、肥料の安定供給が求められており、改善対策のひとつとして、肥料保管能力の向上を図るため、保管用ラックを購入する。	653	農林課

令和4年度主要事業

産業振興事業(①産業・雇用)

310万円

区分	事業概要	事業費	担当課／(財源)
新規	■クラウドファンディング活用ビジネス応援事業 町内の中小企業・小規模企業等が新たに計画する、持続可能な地域経済の構築と課題解決に資する事業を、町のクラウドファンディング型ふるさと納税制度を使った資金調達を活用して実施する場合に、事業費の一部に対し補助金を交付する。	150	商工振興課 (ふるさと納税 寄附金)
新規	■事業者連携促進事業 産業創出交流センター、ATARIYAなどテレワークの環境が整ったことにより、地域外事業者のテレワーク・ワーケーションでの町内施設活用を進めるとともに、交流期間を設け、町内の事業者との事業間交流を促進させ、連携ビジネスの創出等につなげる。 ・施設借上料、PR及び企画運営委託料等	160	商工振興課
拡充	■産業振興補助金メニューの拡充 ○企業連携ビジネス促進事業 連携代表事業所に、新ビジネスの展開に係る経費の一部を支援する。 (補助率1/2 上限30万円) 例：エネルギー生産(太陽光、薪等)、農商工連携等 ○優良産品育成支援事業 優良産品の販売促進を支援する。補助対象は優良産品認定業者。デザインのリニューアル、パンフレット、箱などに係る経費の一部を支援する。 (補助率1/2 上限10万円)	0	商工振興課

令和4年度主要事業

リフレかやの里管理運営事業(①産業・雇用)			690万円
区分	事業概要	事業費	担当課／(財源)
継続	リフレかやの里については、令和3年度末で指定管理期間が終了しており、令和4年度については令和5年度以降の在り方を検討する期間と位置づけ、7月以降も一部営業形態を縮小したうえで、運営継続することとしており、同施設を活用した農福連携事業実施のため、社会福祉法人よさのうみ福祉会に業務委託する経費を計上するもの。	690	農林課
3. 多様な交流を実現する		6月補正	785万円
移住定住支援事業(②移住定住・観光交流)			785万円
区分	事業概要	事業費	担当課／(財源)
継続	移住希望者の増加に伴い、当初予算に計上していた各補助金を増額する。 ・子育て世帯移住定住促進事業補助金 当初1件分⇒3件分 ・移住促進空き家改修等補助金 - うち 特区分 改修1件分⇒3件分 流動化1件分⇒3件分 - 特区分外 改修1件分⇒2件分	320 465	観光交流課

令和4年度主要事業

4. 安心安全を実現する		6月補正	1億7,156万円
介護人材育成・確保支援事業(③健康・福祉)			24万円
区分	事業概要	事業費	担当課／(財源)
新規	■ 福祉人材支援事業 介護人材の確保が喫緊の課題となっている中、福祉事業所において仲介者の下、外国人技能実習生の受入れが行われることとなったが、実習生の受入れには多額の経費が必要となることから、実習生を受け入れる事業所に対して、受け入れ支援として住宅家賃相当額の一部を補助する。 ・福祉人材支援事業補助金	24	福祉課
社会福祉費一般経費(③健康・福祉)			5万円
区分	事業概要	事業費	担当課／(財源)
新規	■ 重層的支援体制整備事業 地域共生社会の実現を目指すための体制整備事業として、「属性を問わない相談支援」「参加支援」「地域づくりに向けた支援」を一体的に実施し社会、地域、多様なつながりを作り出す社会を目指す「重層的支援体制整備事業」が令和3年4月から始まった。令和4年度では事業実施に向けた研究を行う。 ・重層的支援体制整備に関する研修講師等謝礼	5	福祉課

令和4年度主要事業

子育て世代包括支援センター事業(④結婚・出産・子育て)

917万円

区分	事業概要	事業費	担当課／(財源)
継続	■新生児聴覚検査委託料 与謝野町は平成30年度から府内でいち早く新生児聴覚検査助成を実施していたが、京都府の調整により、府内全域での聴覚検査の受検率を高めるよう京都府医師会と委託できることになったことから、委託料を計上する。	17	子育て応援課
新規	■出産準備支援金制度の創設 母子手帳の交付を受けた方で町内に居住し、妊娠中・出産後も引き続き与謝野町で子育てをされる方を対象に出産準備支援金として1児につき10万円支給する。	900	子育て応援課

農業用施設整備事業(⑥自然・生活環境、防犯・防災)

3,000万円

区分	事業概要	事業費	担当課
継続	■大切井堰改修事業 当初予算で1億8,300万円を計上していたが、設計・積算の精査、及び資材費・労務費の高騰等により追加が必要となった。 ・設計委託料 ・基幹的取水施設等改修工事費	100 2,900	農林課 (国(府)6/10)

令和4年度主要事業

河川維持管理事業・河川改修事業(⑥自然・生活環境、防犯・防災)

1億600万円

区分	事業概要	事業費	担当課／(財源)
継続	■河川維持管理事業 町内各河川の沈砂枿、水路等の浚渫を行う。 ・河川維持工事費	100	建設課
継続	■河川改修事業 継続的に進めている浸水対策事業として、鞭谷川(石川地区)、明石川(明石地区)、堤谷川(岩屋地区)の河川改修工事等を実施する他、三河内地区の奥山川流域の浸水対策について、概略設計を行う。 ・設計委託料、調査委託料 ・水路等整備工事費	800 9,700	建設課

消防施設等整備事業(⑥自然・生活環境、防犯・防災)

2,610万円

区分	事業概要	事業費	担当課
継続	■消防施設等整備事業 消防団第6分団所属の消防ポンプ自動車を老朽化のため更新する。 ・自動車購入費	2,610	防災安全課 (府：基準額1,100万円の1/2)

令和4年度主要事業

5. 与謝野力の向上を実現する

6月補正

2,196万円

文化財保護事業(⑤教育・文化・スポーツ)

1,726万円

区分	事業概要	事業費	担当課／(財源)
新規	■文化財保存・活用事業 文化庁の「地域の伝統行事のための伝承事業」を活用し、地域の伝統行事に必要な用具の修理等を各区が実施することとしているが、用具の修理によっては多額の資金が必要となるため、当該補助金の交付がされるまでの間、資金の貸し付けを行う。 ・文化財保存活用事業貸付金	1,614	社会教育課
継続	■伝統建造物群保存対策事業 国の補助事業として当初予算で6件分1,822万円計上していたが、文化庁の指摘を受けて工事範囲の一部を拡張変更し、重要伝統的建造物群保存地区ちりめん街道の街並み保存を実施する。 ・伝統的建造物群保存修理補助金	112	社会教育課 (国：6.5/10)

屋外体育施設管理運営事業(⑤教育・文化・スポーツ)

470万円

区分	事業概要	事業費	担当課／(財源)
新規	■屋外体育施設整備事業 城山公園テニスコートの屋外照明の改修を行うため、設計委託料を計上。	470	社会教育課



11

令和4年度主要事業

6. 持続可能な環境を実現する

6月補正

1,302万円

町道維持補修事業・道路新設改良事業(⑥自然・生活環境・防犯・防災)

650万円

区分	事業概要	事業費	担当課
継続	■町道維持補修事業 町道菩提寺線(下山田地区)、小虫神社線(温江地区)、明石香河線(明石地区)等の修繕工事を行う。 ・道路維持補修工事費	600	建設課
継続	■道路新設改良事業 町道改良工事に伴うCATV移設工事を行う。 ・町道改良工事費	50	建設課

行政マネジメント推進事業(⑦協働・コミュニティ・行財政)

72万円

区分	事業概要	事業費	担当課
拡充	■公共施設マネジメント推進委員会条例の制定 公共施設等の総合的かつ計画的な管理を推進し、その適正化を図るため、地方自治法第138条の4第3項の規定に基づき、町の附属機関として「与謝野町公共施設等マネジメント推進委員会」を設置する条例を制定する。 ・公共施設等マネジメント推進委員会委員報酬 ・費用弁償	51 21	企画財政課



12

令和4年度主要事業

地域協働推進事業(⑦協働・コミュニティ・行財政)			380万円
区分	事業概要	事業費	担当課
拡充	■地域づくり支援事業 コミュニティ助成事業を活用し、各区の備品整備等に補助金を交付する他、町内の法人・団体等が取り組む地域課題解決型地域づくり事業を、町のクラウドファンディング型ふるさと納税制度を活用し実施する場合に、事業費の一部に対し補助金を交付する。 ・コミュニティ補助金 ・ふるさと応援補助金	330 50	企画財政課

令和4年度主要事業

7. 前向きな町役場を実現する			ゼロ予算
社会的弱者に対する総合的支援(③健康・福祉)			ゼロ予算
区分	事業概要	事業費	担当課
新規	■社会的弱者に対する総合的支援 いわゆる社会的弱者といわれる方々に対して、与謝野町として総合的な取り組み、支援ができないか関係課でプロジェクトチームを組織し、認識を共有するなど議論の走りだしを行う。	0	住民環境課、福祉課、社会教育課
政治倫理条例の制定(⑦協働・コミュニティ・行財政)			ゼロ予算
区分	事業概要	事業費	担当課
新規	■政治倫理条例の制定 町長等が持つべき倫理観や地方自治の根本的な原則を「政治倫理基準」とする他、「与謝野町長等政治倫理審査会」の設置や、町長等が政治倫理基準等に違反する疑いがある場合に町民の方から調査請求することができることを定める等、自己の地位による影響力を行使して、自己の利益を図ることのないよう必要な措置を規定した条例を制定する。	0	総務課

令和4年度主要事業

民間複業人材の活用(⑦協働・コミュニティ・行財政)			ゼロ予算
区分	事業概要	事業費	担当課
継続	令和3年11月18日連携協定を締結し、広報広聴戦略アドバイザーの1職種で複業人材を募集。2名を登用し、広報広聴戦略の策定に協力いただいた結果、民間視点のアドバイスを受けることができ、かつ従事した職員にとっても新たな気付きを得ることができる等、有益な取組であったことから、令和4年度も引き続き別の職種で公募し、複業人材を登用して事業の推進を図るもの。 【予定】 6月中旬 公募開始 7月上旬 内定 7月上旬業務開始 12月末 業務終了 1月 最終報告会	0	企画財政課

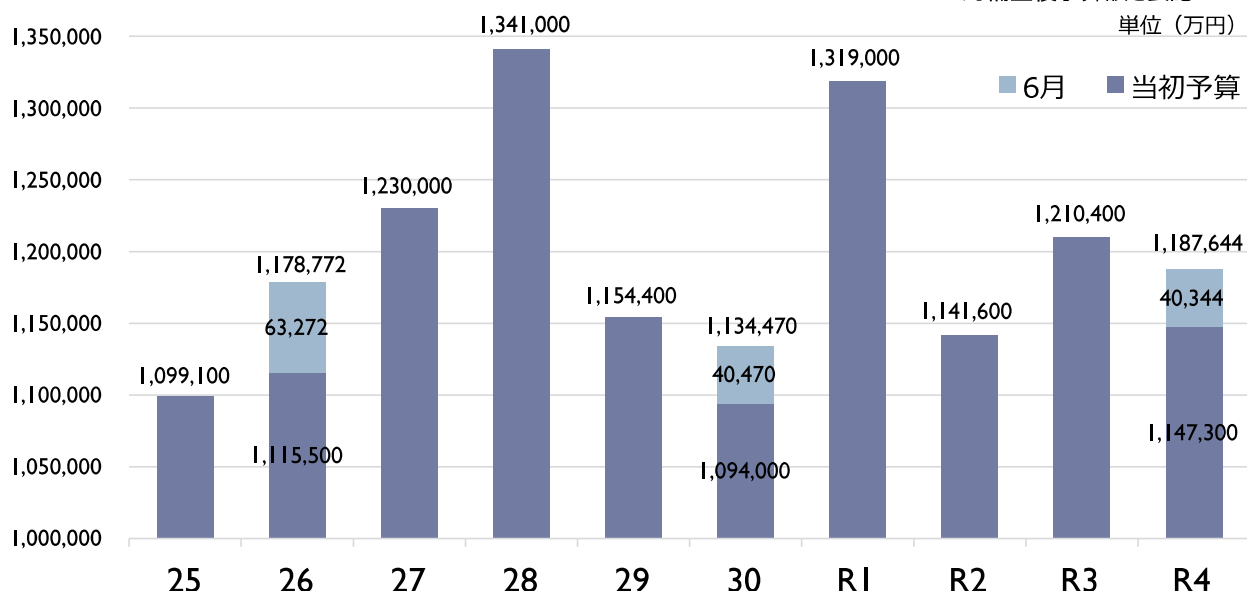
資料編

資料編 予算の規模（一般会計）

➡ 令和4年度一般会計予算 118億7,644万円

令和3年度当初予算との比較：2億2,756万円減（▲1.9%）

＜グラフの補足説明＞
H26・H30・R4年度は骨格予算と
6月補正後予算額を表記



▶ 17

資料編 予算規模（特別会計・水道事業会計含む）

一般会計・特別会計（8会計）・水道事業会計の

➡ 予算総額 208億4,540万円

対令和3年度当初予算：▲0.3%（5,044万円減）

単位（万円）

会計別	令和4年度当初+6月補正	令和3年度当初	増減率（%）
一般会計	1,187,644	1,210,400	▲1.9
宅地造成事業特別会計	7,102	7,102	0.0
下水道特別会計	163,930	168,300	▲2.6
農業集落排水特別会計	2,985	3,140	▲4.9
介護保険特別会計	289,688	282,000	2.7
土地取得特別会計	38	37	1.6
国民健康保険特別会計	233,430	243,300	▲4.1
後期高齢者医療特別会計	36,830	33,830	8.9
財産区特別会計	9,651	9,014	7.1
水道事業会計	153,243	132,461	15.7
特別会計・水道事業会計合計	896,896	879,184	2.0
予算総額	2,084,540	2,089,584	▲0.3

▶ 18

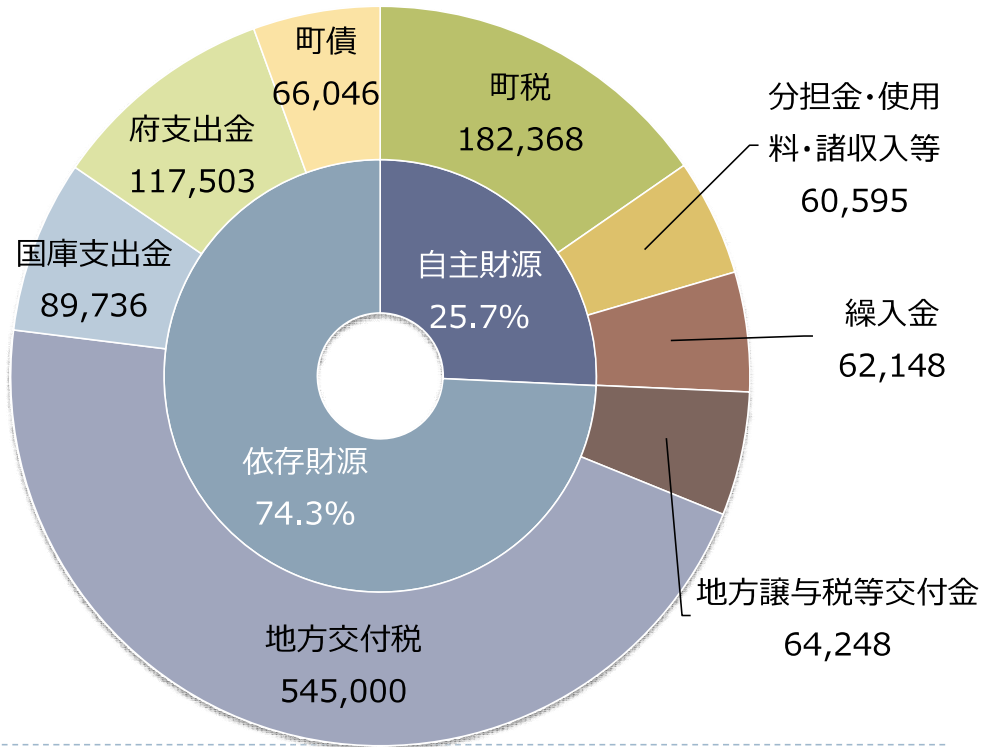
資料編

＜令和4年度一般会計歳入 性質別内訳＞

歳入総額：118億7,644万円

単位：万円

前年度比較	
(令和3年度当初予算との比較)	
町税	+0.7%
分担金・使用料・諸収入等	+4.2%
繰入金	▲31.4%
地方譲与税等交付金	+9.6%
地方交付税	+2.6%
国庫支出金	▲16.3%
府支出金	+62.2%
町債	▲40.7%



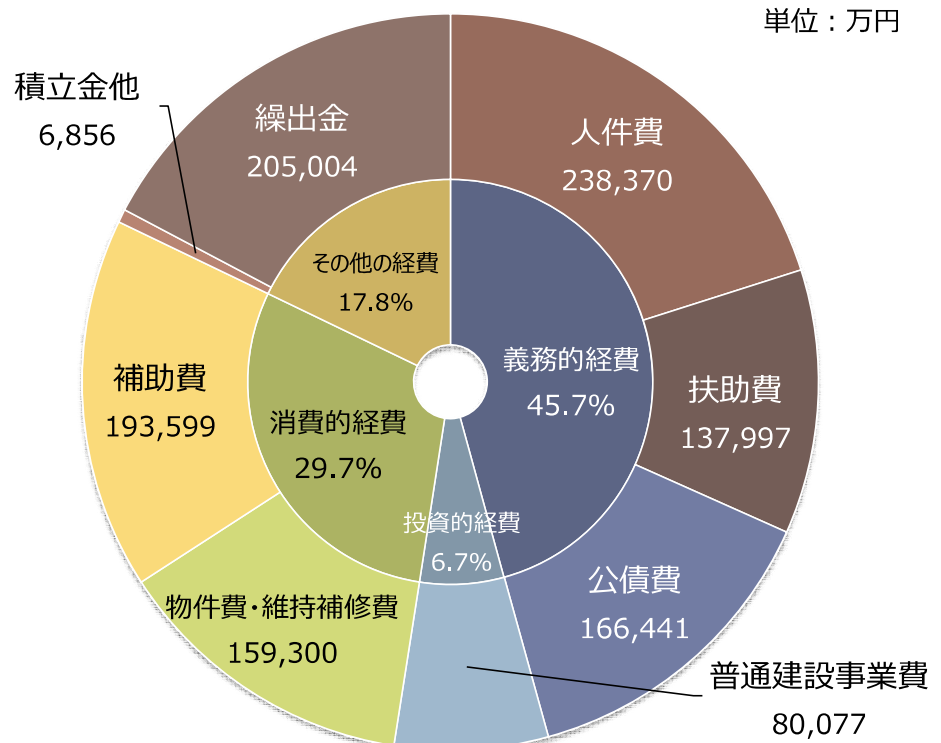
資料編

＜令和4年度一般会計歳出 性質別内訳＞

歳出総額：118億7,644万円

単位：万円

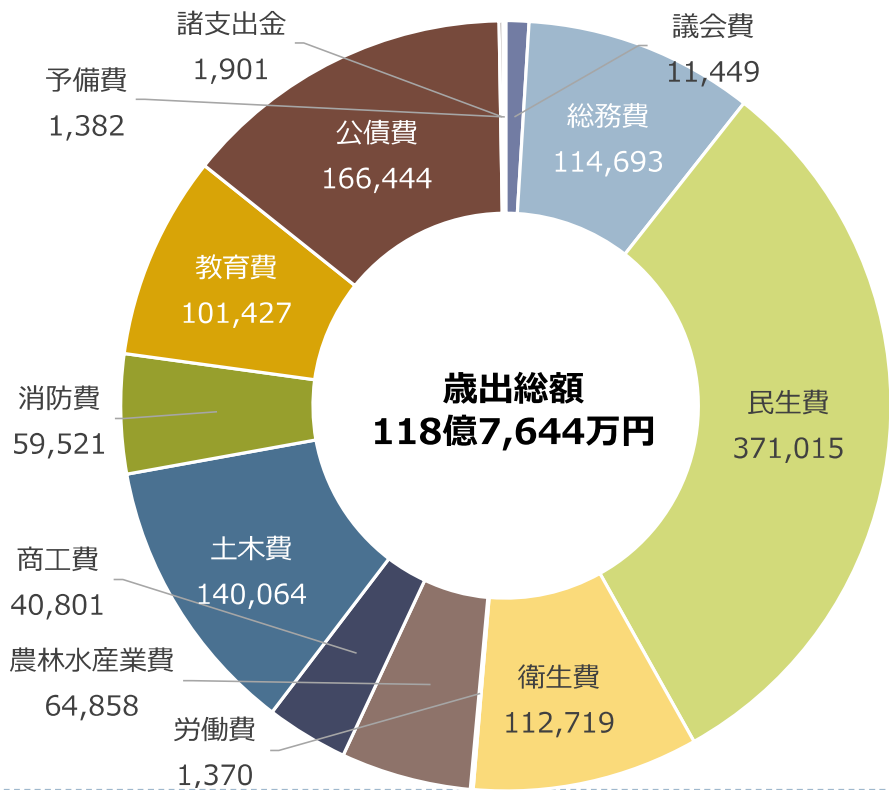
前年度比較	
(令和3年度当初予算額との比較)	
人件費	+1.7%
扶助費	+3.3%
公債費	▲1.7%
普通建設事業費	▲39.2%
物件費	+6.7%
維持補修費	+28.4%
補助費	+6.8%
積立金他	+32.2%
繰出金	▲0.8%



資料編

＜令和4年度一般会計歳出 目的別内訳＞

前年度比較 (令和3年度当初予算との比較)	
議会費	+ 3.1%
総務費	▲ 2.9%
民生費	▲ 11.5%
衛生費	+ 9.3%
労働費	▲ 18.9%
農林水産業費	+ 57.8%
商工費	+ 18.9%
土木費	+ 1.4%
消防費	▲ 21.9%
教育費	+ 7.2%
公債費	▲ 1.7%
諸支出金	+ 3.3%
予備費	▲ 15.6%



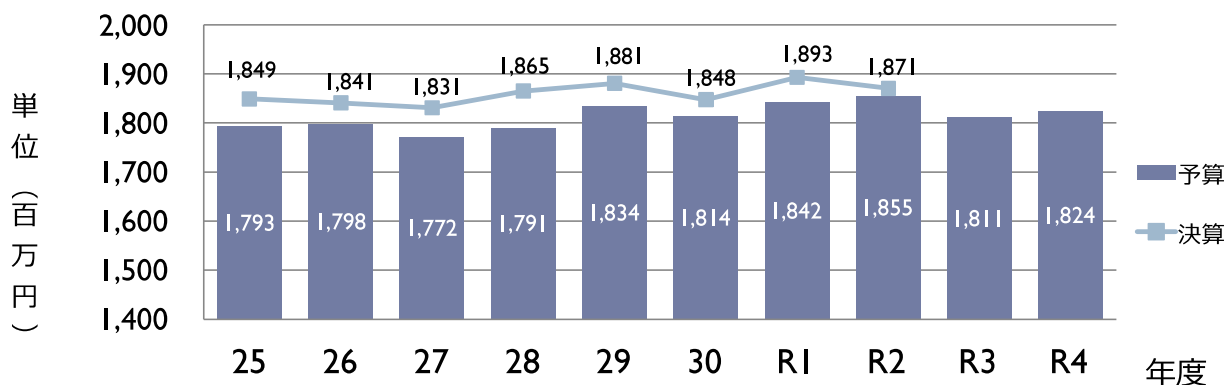
資料編

＜町税の状況＞

町税総額 18億2,368万円

対前年度：1,261万円増 (+ 0.7%)

税目	令和4年度予算	令和3年度予算	増減率 (%)
町民税	8億2,527万円	8億2,058万円	0.6
固定資産税	7億8,270万円	7億8,735万円	▲ 0.6
軽自動車税	9,071万円	8,314万円	9.1
町たばこ税	1億2,500万円	1億2,000万円	4.2
合 計	18億2,368万円	18億1,107万円	0.7



資料編

＜町税の状況（前年度比較）＞

■町民税

町民税内訳		令和4年度予算	令和3年度予算	増減率(%)
個人	所得割	7億1,500万円	7億900万円	0.8
	均等割	3,500万円	3,490万円	0.3
	滞納繰越分	470万円	600万円	▲21.7
法人	法人税割	3,400万円	3,200万円	6.3
	法人均等割	3,631万円	3,840万円	▲5.4
	滞納繰越分	26万円	28万円	▲7.1
合計		8億2,527万円	8億2,058万円	0.6

■固定資産税

固定資産税内訳		令和4年度予算	令和3年度予算	増減率(%)
土地		2億6,700万円	2億7,430万円	▲2.7
家屋		3億8,700万円	3億8,000万円	1.8
償却資産		1億900万円	1億1,310万円	▲3.6
滞納繰越分		615万円	639万円	▲3.8
固有資産等所在市町村交付金		1,355万円	1,356万円	▲0.1
合計		7億8,270万円	7億8,735万円	▲0.6

資料編

＜町債の状況（一般会計）＞

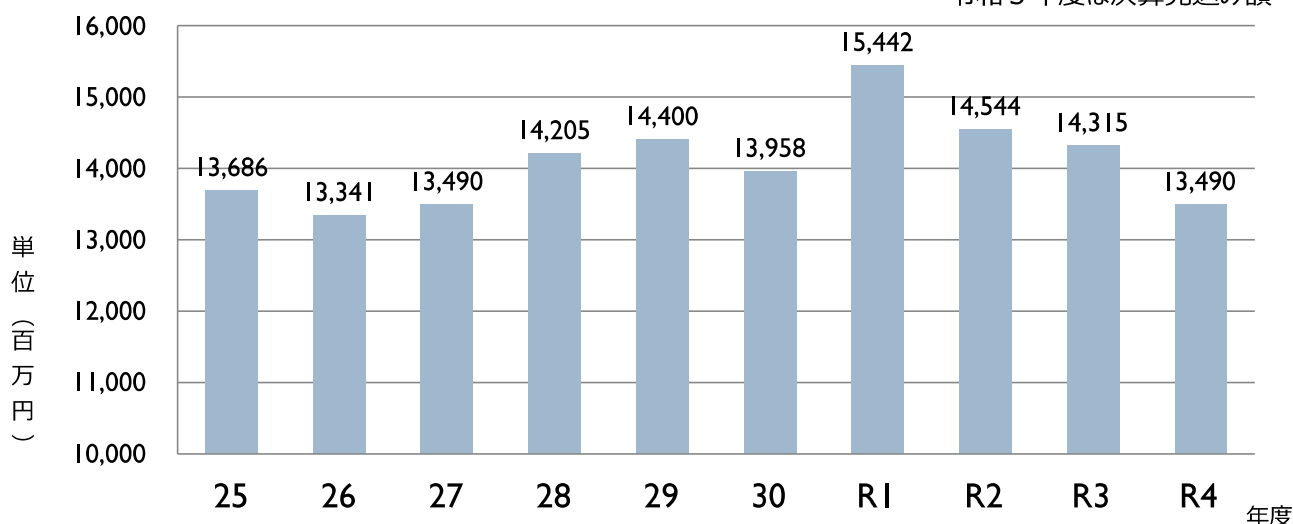
▶ **令和4年度末町債現在高見込み 134億9,017万円**

対前年度：8億2,499万円減（▲5.8%）

町債残高推移

＜グラフの補足説明＞

令和2年度末までは決算額、
令和3年度は決算見込み額



資料編

<基金取り崩しによる財源調整>



当初予算において「財政調整基金」 3 億 3, 5 0 0 万円、6 月補正で 7, 3 0 0 万円を取崩し財源調整。(対前年度：3, 7 0 0 万円減)

財政調整基金は、当初予算編成時には不確定な財源もあるため財源補てんとしている。

決算時には最小限の取り崩しとなるよう歳出抑制に取り組む。

過去に決算で財政調整基金を取り崩したのは平成 2 9、3 0 年度、令和 2 年度の 3 回。

当初予算時の財政調整基金取り崩し額推移

単位：百万円

基金名	24 年度	25 年度	26 年度 ●	27 年度	28 年度	29 年度	30 年度 ●	元 年度	2 年度	3 年度	4 年度 ●
財政調整 基金	200	420	463	465	479	528	509	463	590	445	408
決算 取崩額	0	0	0	0	0	200	100	0	170	0	-

※財政調整基金欄の●の年度は6月補正後額

※決算取崩額欄の令和3年度は決算見込み額

資料編

<基金の状況（財政調整基金・減債基金）>



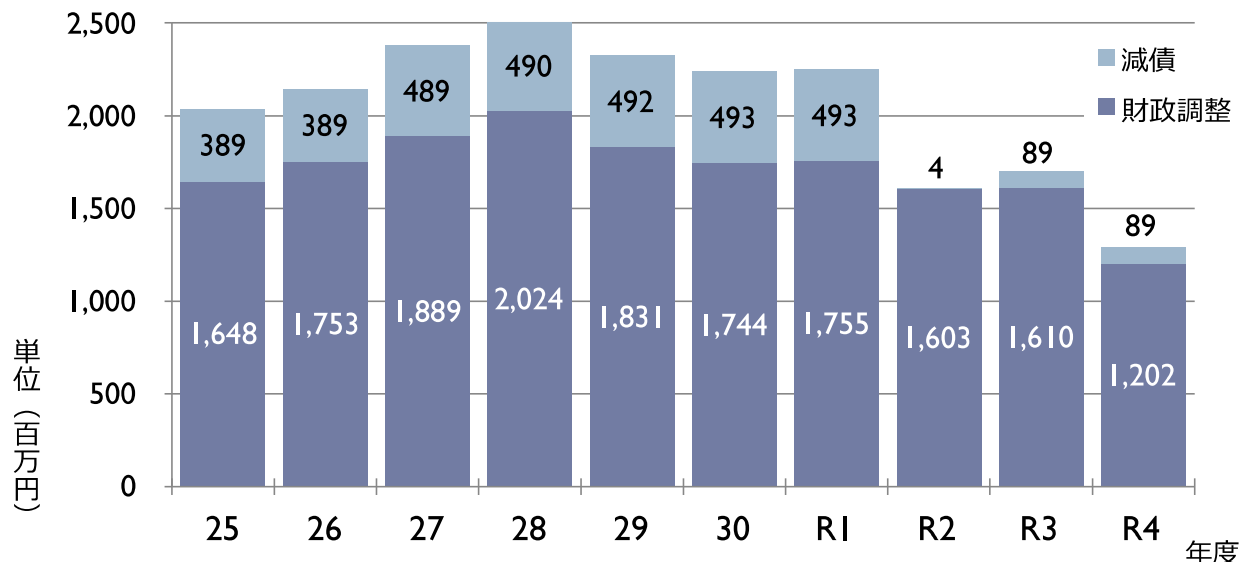
令和 4 年度末財政調整基金及び減債基金現在高見込み

(令和 4 年度 6 月補正予算の基金繰入後額)

1 2 億 9, 1 3 4 万円

<グラフの補足説明>

・令和 2 年度までは決算額、令和 3 年度は決算見込み額、令和 4 年度は 6 月補正予算繰入後見込み額で推移



資料編

＜普通建設事業の状況（一般会計）＞

▶ 令和4年度普通建設事業 8億 77万円

・令和3年度当初予算比較：5億1,653万円減（▲39.2%）

【令和4年度実施予定の主な普通建設事業】

単位：万円

事業名	普通建設事業費	主な内容	担当課
放課後児童健全育成事業	2,380	加悦学童保育施設整備関連経費（設計委託料、監理委託料、整備工事費）	社会教育課
農地保全対策事業	25,300	大切井堰改修工事費、無双川水路放流施設改修工事費	農林課
クアハウス岩滝管理運営事業	5,440	設計委託料、監理委託料、クアハウス岩滝維持補修工事費	観光交流課
加悦双峰公園管理運営事業	2,000	測量・設計委託料	観光交流課
道路維持管理事業	4,265	道路維持工事費、橋りょう補修工事費	建設課
道路新設改良事業	2,150	町道改良工事費、通学路等整備工事費	建設課
河川改良事業	10,500	設計委託料、調査委託料、水路等整備工事費	建設課
消防施設等整備事業	6,190	消防団第2分団車庫詰所建設工事関連経費（設計委託、造成工事費）、消防ポンプ自動車購入費	防災安全課
小学校施設整備事業	6,428	加悦小・市場小屋根改修工事、三河内小・市場小・山田小トイレ改修工事、岩滝小職員室エアコン工事関連経費	学校教育課

※普通建設事業費は、道路・学校・公園などの公共施設の建設費や用地取得費等の経費。